

第2回安城市多文化共生懇話会

にちじ れいわがねん がつ にち すい ごぜん じ から じ ぶん
日 時：令和元年12月18日（水）午前10時から11時30分



● 意見① 子育てサロンについて

れいわ ねん がつ じっしよてい たぶんか ごそだ さろん
令和2年3月実施予定の多文化子育てサロンの
かいさいばしよ じかん ないよう はな あ
開催場所や時間や内容について話し合いました。

・サロンへの参加は、周りのお母さん達から、子どもへの接し方や教育の仕方を学ぶチャンス。

・保護者の関心は、子どもの栄養バランス・子どもが受けるストレス・ストレス発散方法・子どもへの接し方など。

・病院は専門用語が多いので、子どもが病気になった時の対応の方法、病院の先生への伝え方なども知りたい。

・一緒にモノを作る、ゲームをする等の機会を増やし、参加しやすい雰囲気づくりが大事。

・日本の学校制度も伝えたい。大卒と高校卒業での収入の違い等。



● 意見② 令和2年度多文化共生推進事業について

がいこくじん さんか ちいきぼうさい いべんと
外国人が参加できる地域防災イベントについて

・お知らせ等が多言語化できていれば、外国人の目にも留まる。
・非常時の避難場所や避難方法、実際にどの様な被害があるのか等、文字ではなく目で見て理解できるように伝えることで、外国人の不安の解消に繋がる。
・自分の国と比べて何が違うのかを知ってもらうことが大事。

● その他

・地域イベントを多く開催する町内会等で配布する文書が多言語対応できていると良い。

・多言語翻訳が可能な「VoiceTra (ボイストラ)」アプリを活用してほしい。やさしい日本語で話す
と、30言語以上で翻訳が可能。

・外国語ができなくても、やさしい日本語 (長くしゃべらない、主語を入れる、文字にルビを振る等)を活用していくと良い。



ありがとうございました。



事務局 安城市市民協働課・安城市国際交流協会

つながる。かなえる。健幸のまち、安城